

地方独立行政法人堺市立病院機構（以下「法人」という。）におけるHEPA・ULPAフィルタ取替および測定業務に係る一般競争入札を実施するため、法人契約規程（平成24年制定。以下「規程」という。）第4条の規定に基づき、次のとおり公告する。

令和2年12月28日

地方独立行政法人堺市立病院機構
理事長 門田 守人

1 契約担当部

法人本部 事務局 法人運営室
堺市西区家原寺町1丁1番1号
電話 072-289-7031 FAX 072-272-9911

2 入札に付する事項

- (1) 件名 HEPA・ULPAフィルタ取替および測定業務
- (2) 仕様等 仕様書による
- (3) 履行場所 堺市立総合医療センター
- (4) 履行期間 令和3年2月1日から令和3年3月26日
- (5) 業務担当部署 法人本部 事務局 総務室
- (6) 入札の無効要件に該当しない者のうち、入札金額が予定価格以下で最低の価格をもって入札した者を落札者とする。

3 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札参加資格は、以下の条件全てに該当する者でなければならない。

- (1) 規程第3条及び法人契約規程実施細則（平成24年制定。以下「実施細則」という。）第2条の規定に該当しない者
- (2) 会社更生法（平成14年法律第154号）第17条に規定する更生手続開始の申立て（同法附則第2条の規定によりなお従前の例によることとされる更生事件に係る同法による改正前の会社更生法（昭和27年法律第172号。以下「旧法」という。）第30条に規定する更生手続開始の申立てを含む。）がなされている者（同法第199条に規定する更生計画認可の決定（旧法第233条に規定する更生計画認可の決定を含む。）を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成11年法律第225号）第21条に規定する再生手続開始の申立てがなされている者（同法第174条に規定する再生計画認可の決定を受けている者を除く。）等経営状態が著しく不健全でない者
- (3) 法人税又は所得税及び消費税並びに地方消費税に未納がない者
- (4) 堺市暴力団排除条例（平成24年条例第35号）第2条第1号から第3号に該当しない者
- (5) この公告の日から入札日までの期間において、次のいずれにも該当しない者
 - ア 堺市入札参加有資格者の入札参加停止等に関する要綱（平成11年制定）による入札参加停止又は入札参加回避（改正前の堺市入札参加有資格業者の指名停止等に関する要綱に基づく指名停止又は指名回避を含む。）の措置を受けている者
 - イ 堺市契約関係暴力団排除措置要綱（平成24年制定）による入札参加除外（改正前の堺市暴力団等排除措置要綱及び堺市建設工事等暴力団対策措置要綱に基づく入札参加除外を含む。）を受けている者
 - ウ 大阪府入札参加停止要綱に基づく入札参加停止措置を受け、その措置期間中の者又は同要綱別表

各号に掲げる措置要件に該当すると認められる者（同要綱別表各号に掲げる措置要件に該当し、その措置期間に相当する期間を経過したと認められる者を除く。）

エ 大阪府公共工事等に関する暴力団等排除措置要綱に基づく入札参加除外措置を受け、その措置期間中の者又は同要綱別表各号に掲げる措置要件に該当すると認められる者（同要綱別表各号に掲げる措置要件に該当し、その措置期間に相当する期間を経過したと認められる者を除く。）

(6) 仕様書に基づき、信義に従い誠実に業務を履行できる者

4 入札関係書類の交付方法等

(1) 交付方法

入札関係書類は、法人ホームページからのダウンロードすること。

法人ホームページURL: <http://www.sakai-city-hospital.jp/bid/index.php>

※窓口での配布は行わない。

(2) 交付期間

公告日から令和3年1月8日（金）午後5時まで

5 本入札等に係る質疑及び回答

(1) 本入札や仕様書等に関する質疑がある場合は、令和3年1月8日（金）午後5時までに、次の質疑先に様式1「入札等に関する質疑書」を電子メールで送付すること。なお、電子メールの着信確認は、送信者の責任において行うこと。

(質疑先)

法人本部 事務局 法人運営室

E-mail: nyusatsu@sakai-hospital.jp

(2) 前項の質疑に対する回答は、令和3年1月12日（火）に法人ホームページにおいて公表する。

6 入札参加資格に関する事項

本入札に参加しようとする者は、「令和元年度・2年度地方独立行政法人堺市立病院機構入札参加資格審査申請」（以下、「登録制度」という。）にて、原則認定を受けていなければならない。申請方法については、法人ホームページURL: <http://www.sakai-city-hospital.jp/bid/index.php> を参照すること。

なお、登録制度にて認定を受けていない者で、この入札に参加を希望する者は、次の方法によっても入札参加資格審査申請をおこなうことができる。

(1) 入札参加資格審査申請

申請書類を、別紙1「入札参加資格審査申請書兼誓約書郵送用封筒等の宛名書き（参考）」を参照し、一般書留郵便又は簡易書留郵便により郵送すること。また、申請担当者やメールアドレスの確認のため、様式2「申請担当者連絡先」を5（1）に記載のE-mailアドレス宛に送信すること。なお、電子メールの着信確認は、送信者の責任において行うこと。

(2) 申請書類

ア 様式3「入札参加資格審査申請書兼誓約書」

イ 法人にあっては登記事項証明書（履歴事項全部証明書又は現在事項全部証明書）若しくは登記簿謄本の原本又は写し（発行後3か月以内のものに限る。）

ウ 法人にあっては印鑑証明書、個人にあっては印鑑登録証明書（発行後3か月以内のものに限る。）の原本（写し不可）

エ 納税証明書の原本又は写し（法人にあっては法人税、消費税及び地方消費税について未納税額が

ないことを証明するもの、個人にあつては所得税、消費税及び地方消費税について未納税額がないことを証明するものであって、発行後3か月以内のものに限る。）

オ 様式4「使用印鑑届兼委任状」（「本店以外」が入札に参加する場合）

カ 返信用封筒（宛名に「様」又は「御中」を付記し、84円分の切手を貼付した長形3号）
（入札参加資格審査結果の通知用）

(3) 申請締切日

令和3年1月14日（木）

(4) 提出先

〒593-8504

地方独立行政法人堺市立病院機構 法人本部 事務局 法人運営室

※ 事業所の個別郵便番号であるため住所の記載は不要

(5) 申請の取下げは認められない。十分検討の上、申請を行うこと。

(6) 申請に要する費用は申請者の負担とする。また、申請書類の返却は一切行わない。

(7) 申請書類に虚偽の記載があれば、本契約の入札参加を認めないものとする。

7 入札参加申請

この入札に参加しようとする者は、次のとおり、申請締切日までに申請書類を提出し、入札に参加する資格があることの確認を、法人から受けなければならない。なお、6（1）入札参加資格審査申請を行う場合には、以下の入札参加資格確認申請は不要とする。

(1) 入札参加資格確認申請

申請書類を、別紙1「入札参加資格申請書兼誓約書等郵送用封筒の宛名書き（参考）」を参照し、一般書留郵便又は簡易書留郵便により郵送すること。また、申請担当者やメールアドレスの確認のため、様式2「申請担当者連絡先」を5（1）に記載のE-mailアドレス宛に送信すること。なお、電子メールの着信確認は、送信者の責任において行うこと。

(2) 申請書類

ア 様式5「入札参加資格確認申請書」

イ 返信用封筒（宛名に「様」又は「御中」を付記し、84円分の切手を貼付した長形3号）
（入札参加資格確認結果の通知用）

(3) 申請締切日

令和3年1月14日（木）

(4) 提出先

〒593-8504

地方独立行政法人堺市立病院機構 法人本部 事務局 法人運営室

※ 事業所の個別郵便番号であるため住所の記載は不要

(5) 申請の取下げは認められない。十分検討の上、申請を行うこと。

(6) 申請に要する費用は申請者の負担とする。また、申請書類の返却は一切行わない。

(7) 申請書類に虚偽の記載があれば、本契約の入札参加を認めないものとする。

8 申請の無効について

(1) 次のいずれかに該当する申請は無効とする。

ア 申請書類が、一般書留郵便又は簡易書留郵便以外の方法で法人契約担当部署に届けられたとき

イ 消印が押印されていなかったとき又は申請書類が申請締切日より後に法人契約担当部署に届いたとき

ウ 本契約について同一業者から複数の申請があったとき

エ 申請者の特定ができなかったとき

(2) 無効となった申請書類については、申請者が特定できた場合に限り返却するものとし、返却を求める場合は、社員証など会社との関係が分かるもの及び認め印を持参の上、法人契約担当部署まで申し出ること。

9 審査結果及び確認結果の通知

(1) 審査結果及び確認結果は、令和3年1月15日（金）に申請者に対して電子メールと郵便により通知する。

- (2) 次のいずれかに該当し、入札参加資格を認めなかった（以下「不認定」という。）申請者には、その旨の理由を付して不認定通知を行うものとする。
- ア 3の入札参加資格を満たさない者
 - イ 申請書類について不足があった場合
 - ウ その他、申請書類等に必要事項が正しく記入されていない場合
- (3) 認定通知日から入札締切日までの間に入札参加資格を満たさなくなった者については、当該認定を取消す。
- (4) 審査の結果、入札参加資格を満たす者が1者に満たない場合は、当該入札は中止する。

10 入札方法及び落札者の決定方法等

- (1) 入札方法
入札書を、別紙2「「入札書封筒」及び「郵送封筒」の宛名書き（参考）」を参照し、一般書留郵便又は簡易書留郵便により郵送すること。なお、入札にあたっては別紙3「郵便による入札の注意事項」を参照すること。なお、1回目の開札において、予定価格の範囲内の入札がなかった場合は、2回目の入札を実施するので、再度入札書を提出すること。
- (2) 1回目提出期限
令和3年1月20日（水）
- (3) 2回目提出期限（1回目不落の場合に実施）
令和3年1月26日（火）
- (4) 提出先
〒593-8504
地方独立行政法人堺市立病院機構 法人本部 事務局 法人運営室
※ 事業所の個別郵便番号であるため住所の記載は不要
- (5) 入札書に記載する金額
入札は、仕様書による業務期間及び業務内容において、業務遂行に必要な一切の費用を含む総金額で行う。総金額の計算方法については、仕様書中の【別紙1】健康診断検査項目の各単価に受診予定者数を乗じた総合計金額とする。また、別紙入札単価表も記載のうえ、提出すること。
- (6) 入札書記載時の注意事項
ア 入札書右上日付欄には入札書作成日を記載すること。
イ 入札金額及び入札金額内訳は消費税及び地方消費税を含まない金額を記載すること。
ウ 金額の一桁上位には必ず¥マークを記載すること。
エ 訂正印を用いて金額等の訂正はしないこと。訂正が必要な場合は訂正せず新たな用紙で作成すること。
オ 数字の二重書きはしないこと。
- (7) 最低価格の入札をした者が2者以上あるときは、くじにより落札者を決定する。
- (8) 落札決定に当たっては、入札書の「1. 入札金額」に記載された金額に消費税及び地方消費税相当額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨てる。）をもって落札価格とする。
- (9) 落札者の決定については、入札の無効要件に該当しない者のうち、入札書の「1. 入札金額」が予定価格以下で、最低の価格をもって入札した者を落札者とする。

11 入札の無効に関する事項

次の各号のいずれかに該当する入札は、無効とする。

- ア 入札書封筒に記名押印がないとき。その他必要な記載事項を確認できないとき
- イ 入札書に記入した文字が判読できないとき
- ウ 入札書と入札書封筒の件名が一致しないとき
- エ 一般書留郵便又は簡易書留郵便以外の方法で届けられたとき
- オ 郵送封筒を開封した際に、入札書封筒が封かんされていないとき又は郵送封筒に入札書が直接入っているとき
- カ 1つの封筒に2つ以上の入札書が封入されていたとき
- キ 入札書提出期限までに提出が確認できないとき
- ク 入札に関し不正な行為を行ったとき、又は不正な行為が行われたおそれが非常に強いとき
- ケ その他、入札に関する条件に違反したとき

12 入札の辞退等

- (1) 入札を辞退する場合は、入札書提出期限までに、会社の住所、商号又は名称及び代表者氏名を記入し、印鑑

- 証明書と同様の印鑑を押印した上で、辞退理由を明記した「入札参加辞退届」（任意様式）を提出すること。
- (2) 本契約の入札を辞退したことを理由として、以後の入札参加等に不利益な取扱いを行わないものとする。

1.3 開札執行について

- (1) 1回目日時
令和3年1月21日（木） 午前11時00分
- (2) 2回目日時（1回目不落の場合に実施）
令和3年1月27日（水） 午前11時00分
- (3) 場所
堺市立総合医療センター 4階 会議室1
- (4) 立会い
開札時の立ち会いは、入札者及び当該入札事務に従事しない当機構職員にて行う。
立会いを希望する場合は「入札参加資格審査結果通知書」または「入札参加資格確認結果通知書」を、必ず持参すること。
また、代理人が立ち会う場合は、様式6「委任状」を必ず持参すること。

1.4 契約に関する事項

- (1) 落札者は、落札決定の通知を受けた後は、速やかに記名押印した契約書その他契約に必要な関係書類を提出しなければならない。
- (2) 落札者が関係書類の提出日までに入札参加資格を満たさなくなった場合は、契約を締結しないものとする。
- (3) 契約手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

1.5 契約保証金に関する事項

落札者は、法人との契約の締結前に、契約保証金を納付しなければならない。ただし、規程第28条に該当する場合は、免除する場合がある。
なお、保証に係る契約保証金の額、保証金額又は保険金額等は、契約金額の100分の3以上とする。

1.6 違約金に関する事項

落札業者が正当な理由なく期限までに契約を締結しないときは、落札金額（入札書の1. 入札金額に記載された金額に消費税及び地方消費税相当額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときはその端数金額を切り捨てた金額））の100分の3に相当する額の違約金を徴収するものとする。

1.7 その他

- (1) 第三者から申請者の入札参加資格に関し、疑義がある旨の通報等があった場合は、当該入札の結果如何にかかわらず、当該申請者の入札参加資格に関する調査を再度実施することができるものとする。
- (2) 入札参加者は、入札に関連する書類を熟読し、関係法令並びに規程、実施細則を遵守しなければならない。

1.8 問合せ先

法人本部 事務局 法人運営室
大阪府堺市西区家原寺町1丁1番1号
電話： 072-289-7031 FAX： 072-272-9911
E-mail： nyusatsu@sakai-hospital.jp

日 程 表

入札公告	令和2年12月28日（月）
入札参加資格審査申請書類等の 交付期間	令和2年12月28日（月）から 令和3年1月8日（金）午後5時まで
入札に係る質疑締切日時	令和3年1月8日（金）午後5時まで 地方独立行政法人堺市立病院機構 法人本部 事務局 法人運営室に 「入札に関する質疑書」を電子メールにて送付すること。 (E-mail nyusatsu@sakai-hospital.jp)
入札に関する質疑の回答日	令和3年1月12日（火）
入札参加資格審査の申請締切日	令和3年1月14日（木）まで（必着） 別紙『入札参加資格申請書兼誓約書郵送用封筒の宛名書き（参考）』 を参照し、一般書留又は簡易書留により郵送すること。
参加資格通知日	令和3年1月15日（金）
入札書の提出期限	令和3年1月20日（水）まで 一般書留郵便又は簡易書留郵便により郵送すること
開札予定日時	令和3年1月21日（木） 午前11時00分 （堺市立総合医療センター 4階 会議室1）
入札書の提出期限（2回目） ※1回目が不落の場合に実施。	令和3年1月26日（火）まで 一般書留郵便又は簡易書留郵便により郵送すること
開札予定日時（2回目） ※1回目が不落の場合に実施。	令和3年1月27日（水） 午前11時00分 （堺市立総合医療センター 4階 会議室1）

HEPA・ULPAフィルタ取替および測定業務仕様書

1. 一般事項

- (1) 業務名称 HEPA・ULPAフィルタ取替および測定業務
- (2) 履行場所 堺市立総合医療センター(大阪府堺市西区家原寺町1丁1番1号)
- (3) 施工期間 令和3年2月1日から令和3年3月26日まで
- (4) 施工範囲 本仕様書記載の通りとする。

2. 業務概要

- (1) 当該業務は、堺市立総合医療センター(以下、「甲」という。)内に設置されているHEPA・ULPAフィルタの取替および各種測定を行い、病室内等の空気環境の改善を行うためのものである。
業務明細及び対象室、フィルタ内訳は別紙1-1「詳細仕様書」、別紙1-2「取替箇所リスト」の通りとする。
- (2) 各作業の詳細は別紙2「作業要領書」の通りとする。

3. 特記仕様書

- (1) 使用するフィルタは見積書提出時に図面を提出し、甲の承認を得ること。
- (2) フィルタの仕様については別紙1-1「詳細仕様書」の通りとする。
- (3) 業務着手に際し、工程表を提出し、甲の承認を得ること。
- (4) 業務中、対象設備に故障、機能低下及び停止等の不具合が発生した時は、直ちに不具合内容を書面により甲に報告すること。また不具合に対する原因を推定し、解決案を提示すること。
- (5) 請負者(以下、「乙」という。)は本業務にあたり以下資格もしくは同等以上の知識を有する者を1名以上配置すること。
(資格)
 - ・管工事施工管理技士(1級もしくは2級)
 - ・職長教育・安全衛生責任者教育修了者(知識)
 - ・清浄度レベルを徹底する為の分析・処理能力があること。
 - ・清浄度を監視・測定する為の分析・技術に関する知識があること。
 - ・院内感染予防に関する基本的な清掃に関する教育(ゾーニング、ガウンテクニック等)を定期的に受けていること。
- (6) 業務エリアは常に整理整頓を行い、事故の発生防止に努めるとともに、対象エリア外に資材等が飛散することがないように、安全対策、騒音防止などに十分配慮し、障害、損傷、粉塵、汚泥などによる汚染がないよう万全の措置を取ること。
万一、本業務により第三者に損害を与えた場合は乙の責任において対処するものとする。
- (7) 乙は常に業務従事者に服装、勤務態度及び風紀衛生について万全の監督を行い、患者との接遇については万全を期すこと。
また乙は業務の履行を通じて知りえた業務上の情報を第三者に漏らさないこと。
- (8) 業務に要する電気、水道代は甲が無償提供する。
その他工事に必要な以下の機材、消耗品、工具類は乙の負担とする。
 - ・空気環境測定機器類(校正が必要な機器類は報告書に校正書を添付すること)
 - ・クリーンルーム入室時のユニフォーム
 - ・クリーンルーム用掃除機、清掃用器材
 - ・その他業務に必要な消耗品及び工具類
- (9) 測定機器、清掃消毒用具など作業に必要な機材は清拭消毒したものをを用いること。
- (10) エレベーターは指定されたもの以外は使用しないこと。
- (11) 作業にあたって既存の物品などを移動した場合は作業終了後の元の状態に戻すこと。
- (12) その他施工に際し疑義が生じた場合は、事前に甲の担当者に問い合わせること。
- (13) 業務終了後、甲による検査を受けること。
- (14) 業務完了後、速やかに測定データ、写真を取り纏め報告書として提出すること。(各5部)報告書にメーカー出荷証明書を添付すること。

詳細仕様書

当該業務の詳細については以下の通りとする。

1. 業務内容

当該業務における業務内容は以下の通りとする。

- ①HEPA・ULPAフィルタ取替作業
 - ②使用済みフィルタ引取および廃棄(マニフェスト発行)
 - ③フィルタ漏洩試験(リーク測定)
 - ④風量・換気回数測定
 - ⑤浮遊塵埃濃度(清浄度)測定
 - ⑥室圧(室間差圧)測定
- *HEPA・ULPAフィルタ取替完了後に上述の②～⑥の業務を実施すること。
*業務要領については別紙2「作業要領書」を参照のこと。

2. 対象系統

業務対象箇所については別紙1-2「取替箇所リスト」を参照のこと。

3. HEPAフィルタ仕様

メーカー:進和テック株式会社(日本エアフィルター株式会社)製
粒子捕集率:99.97%以上(at0.3 μ m)
ろ材:グラスファイバー・ミニプリーツ型、多風量タイプ
枠材:アルミ
その他:納入に際し一般社団法人 公共建築協会発行の評価書を提出すること。
HEPAフィルタのサイズ、数量については、別紙1-2「取替箇所リスト」を参照のこと。

4. ULPAフィルタ仕様

メーカー:進和テック株式会社(日本エアフィルター株式会社)製
粒子捕集率:99.99995%以上(at0.15 μ m)
ろ材:グラスファイバー・ミニプリーツ型、標準タイプ
枠材:アルミ
その他:納入に際し一般社団法人 公共建築協会発行の評価書を提出すること。
ULPAフィルタのサイズ、数量については、別紙1-2「取替箇所リスト」を参照のこと。

取替箇所リスト

No.	フロア	設置個所	サイズ			枚数	備考	測定ポイント数			
			W	H	D			リーク	風量・換気回数	浮遊粉塵濃度	室間差圧
1	3F 集中治療センター	ICU 338号室	1220	610	150	2	流入がスケット	2	10	5	1
2		ICU 337号室	610	610	150	2	流入がスケット	2	10		
3		ICU 337号室	915	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
4		ICU 336床	610	610	150	1	流入がスケット	1	5		
5		ICU 336床	915	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
6		ICU 335床	610	610	150	1	流入がスケット	1	5		
7		ICU 335床	915	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
8		ICU 334床	610	610	150	1	流入がスケット	1	5		
9		ICU 334床	915	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
10		ICU 333床	610	610	150	1	流入がスケット	1	5		
11		ICU 333床	915	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
12		ICU 336床前通路	305	305	290	1	流出がスケット	1	0	0	0
13		ICU 332号室	610	610	150	2	流入がスケット	2	10		
14		ICU 332号室	915	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
15		ICU 331号室	610	610	150	2	流入がスケット	2	10		
16		ICU 331号室	915	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
17		ICU 331号室前通路	305	305	290	1	流出がスケット	0	0	0	0
18		HCU 340床、339床	915	610	150	2	流入がスケット	2	10	5	0
19		HCU 341床、342床	915	610	150	2	流入がスケット	2	10	5	0
20		HCU 343床、344床、345床、346床	610	610	150	4	流入がスケット	4	20	15	0
21		HCU 347床、348床、349床、350床	610	610	150	4	流入がスケット	4	10		
22		HCU 343床、344床、345床、346床	915	610	150	2	流入がスケット	2	20		
23		HCU 347床、348床、349床、350床	915	610	150	2	流入がスケット	2	10		0
24	3F 救急病棟・救命ICU	ICU 308床	1220	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
25		ICU 307床	1220	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
26		ICU 306床	1220	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
27		ICU 305床	1220	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
28		ICU 304床	1220	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
29		ICU 303号室	1220	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
30		ICU 302号室	1220	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
31		ICU 301号室	1220	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
32		ICU 302号室前通路	305	305	290	1	流出がスケット	0	0	0	0
33		HCU 326号室	1220	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
34		HCU 325号室	1220	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
35		HCU 324号室	1220	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
36		HCU 323号室	1220	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
37		HCU 324号室前通路	305	305	290	2	流出がスケット	0	0	0	0
38		HCU 322前室	305	610	150	1	流入がスケット	1	5	3	2
39		HCU 322号室	1220	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
40		HCU 315床、314床	915	610	150	2	流入がスケット	2	10		
41		HCU 309床、310床、311床	1220	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	0
42		HCU 309床、310床、311床	610	610	150	3	流入がスケット	3	15	5	0
43		HCU 314床、315床、316床、317床	915	610	150	2	流入がスケット	2	10		
44		HCU 318床、319床、320床、321床	915	610	150	2	流入がスケット	2	10	5	0
45		HCU 327床、328床、329床、330床	915	610	150	2	流入がスケット	2	10		
46		HCU 314床、315床、316床、317床	610	610	150	4	流入がスケット	4	20	5	0
47		HCU 318床、319床、320床、321床	610	610	150	4	流入がスケット	4	20		
48		HCU 327床、328床、329床、330床	610	610	150	4	流入がスケット	4	20	5	0
49		透析個室1	305	305	150	1	流入がスケット	1	5	3	2
50		透析個室2	305	305	150	1	流入がスケット	1	5	3	2
51	人工透析センター	305	305	290	1	流出がスケット	0	0	0	0	
52	5F 感染症病棟	2類 503号室	915	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
53		2類 504号室	915	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
54		2類 505号室	915	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
55		2類 507号室	915	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
56		2類 508号室	915	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
57	2類 509号室	915	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1	
58	5F 東病棟	521号室	915	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
59		周産期エリア	1220	610	150	2	流入がスケット	2	10		
60		周産期エリア	610	610	150	6	流入がスケット	6	30	12	7
61		LDR-1	915	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
62		LDR-2	915	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
63		LDR-3	915	610	150	1	流入がスケット	1	5	5	1
64		分娩器材庫	305	305	290	1	流出がスケット	0	0	0	0
65	分娩ロビー	305	305	150	1	流出がスケット	0	0	0	0	
66	RF	屋上	610	610	290	2	ULPA・流出がスケット	0	0	0	0
67		屋上	305	610	290	2	ULPA・流出がスケット	0	0	0	0
68		屋上	305	610	290	4	流出がスケット	0	0	0	0
69		屋上	305	610	290	3	流出がスケット	0	0	0	0
70		屋上	305	610	290	2	流出がスケット	0	0	0	0
合計						114		94	465	226	44

作業要領書

本業務については以下の作業要領に基づいて行うものとする。

【服装】

- 1) 当該業務遂行時の服装については以下の通りとする。
 - ・クリーンスーツもしくは使い捨ての無塵着
 - ・上履き(必要に応じてシューズカバーを着用)
 - ・マスク
 - ・ヘヤーキャップ

【HEPA・ULPAフィルタ取替作業要領】

*HEPA・ULPAフィルタ取替にあたっては以下に十分留意して行なうこと。

- 1) 取替対象系統周囲及び搬入出経路の養生を行なうこと。
- 2) 取替対象周囲の器材等への養生を行なうこと。
- 3) フィルタ取替に使用する器材は清潔区域入室前に清拭を必ず行なうこと。
- 4) 交換したフィルタについてはビニール袋で梱包し、捕集した塵埃の二次飛散防止を行なうこと。
- 5) フィルタ交換時にはユニットを目視点検し、不具合が無いかを確認すること。
(ユニット内部のシール部の劣化が確認された場合には再シール施工を行なうこと。)
(上述以外の不具合が確認された場合は書面にて報告を行なうこと。)
- 6) ユニット内部及びパンチングフェースは清拭を行なった後、復旧すること。
- 7) 清拭作業の仕様については以下の通りとする。
 - ・清拭には発塵の少ない「クリーンルーム用ペーパーウエス」を使用すること。
 - ・清拭方法としては一方方向のワンウェイ方式とし、異なる機器への使い回しは行わないこと。
- 8) 取替したHEPAフィルタは一般産業廃棄物として適正に処分を行なうこと。
(マニフェストを発行のこと)

【フィルタ漏洩試験(リーク測定)要領】

*測定方法

対象系統の空調機を運転し、以下の条件にて測定を行なう。

- 1) 粒径範囲
 - 0. 3 μ m以上で計測を行なう。
- 2) サンプル空気量
 - 1 cft
- 3) 測定位置及び方法
 - フィルタ下流側においてフィルタ周囲及び濾材面にサンプリングプローブを走査させ、リークの有無を確認する。
 - プローブは検査面より30mm以内の距離を維持し、操作速度は50mm/s以下とする。
 - データはプリント記録し報告書に添付する。
 - 尚、上流側濃度は成り行きとし、測定は行なわないものとする。

4) 計測機器及び使用器具

別紙2

レーザーパーティクルカウンター×1台を使用する。

- ・上述の計測機器は、キャリブレーション実施基準に従ってキャリブレーションされたものを使用すること。
(報告書に校正書類を添付すること。)

*判定基準

走査中の定点にて連続カウントが無いこと。

リークが確認された場合は、フィルタ固定金具、ガスケット、ろ材の点検を行い、不良個所の補修後、再測定を行なうこと。

【浮遊塵埃濃度(清浄度)測定要領】

*測定方法

対象系統の空調機を運転し、清浄度を安定させた後、以下の条件により測定を行なう。

1) 粒径範囲

0.3 μ m以上で計測し、清浄度クラスの算出にあたっては、0.3 μ m以上及び0.5 μ m以上の粒子を対象とする。

2) サンプル空気量

1 cft

3) 測定点の高さ

室内 床上1m

4) 測定点の位置及び数

4)-1 浮遊塵埃数測定ポイント図を作成する。

4)-2 測定ポイント数は別紙1-2取替箇所リストに基づく。

5) 計測機器及び使用器具

レーザーパーティクルカウンター×1台を使用する。

- ・上述の計測機器は、キャリブレーション実施基準に従ってキャリブレーションされたものを使用すること。
(報告書に校正書類を添付すること。)

6) 算出方法

一か所につき三回測定を行い平均値を算出する。

本測定はFED-ST-209Dの規格に準拠して行ない、HEAS-02-2013と併記して評価する。

*清浄度評価基準

FED209D	class100	class1,000	class10,000	class100,000
HEAS-02-2013	I 高度清潔区域	II 清潔区域	III 準清潔区域	
0.1 μ m	—	—	—	—
0.3 μ m	300	—	—	—
0.5 μ m	100	1,000	10,000	100,000
1.0 μ m	—	—	—	—
5.0 μ m	—	7	70	700

(at個/cf)

【風量・換気回数測定要領】

*測定方法

- 1) 測定時は空調設備の運転状態を「強」運転にて実施する。(風量調整機能付きの場合)
- 2) 測定はパンチング取付状態にて直下100mmの位置にて測定する。
 - 2)-1 浮遊塵埃数測定ポイント図を作成する。
 - 2)-2 測定ポイント数は別紙1-2取替箇所リストに基づく。
- 3) 風量計算はパンチングによる負荷を考えないものとして計算する。
- 4) 換気回数は部屋容積の実寸有効寸法にて算出する。
(換気回数は総風量と部屋容積にて算出すること。)

*判定基準

清浄度クラス				
FED-209D	換気回数(回)	HEAS-02-2013	外気量	全風量
100	100~200	I	5	(*1)
1,000	60~90	II	3	15
10,000	20~40			
100,000	12~25	III	2~3	6~15

(本業務は、HAS-02-2013規格を基準値として評価する。)

*1・・・吹出し風速を垂直層流式 0.35m/s、水平層流式 0.45m/s 程度とする。

※判定基準はあくまで推奨値であり、測定対象室の空気調和システム又は、
使用条件を考慮し評価をおこなうこと。

【室圧(室間差圧)測定要領】

*判定基準

- *判定基準は、日本医療福祉設備協会規格 病院空調設備の設計・管理指針
(HEAS-02-2013)の室内圧条件に基づくものとする。
清浄度レベルの低い室に対して陽圧であれば、合格(OK)の判定とする。
測定ポイント数は別紙1-2取替箇所リストに基づく。

入札参加資格審査申請書兼誓約書等郵送用封筒の宛名書き（参考）

下記の宛名書き用紙を参考にし、件名、差出人住所・商号または名称・代表者氏名を記入のうえ、一般書留郵便または簡易書留郵便にて郵送してください。

(表)

593-8504
地方独立行政法人堺市立病院機構
法人本部 事務局 法人運営室 行
書留
入札関係書類在中

(裏)

件名	HEPA・ULPAフィルタ取替および測定業務に係る入札
差出人	
住所	
商号又は名称	
代表者氏名	

※ **入札関係書類在中**と**書留**は、**朱書**にしてください。

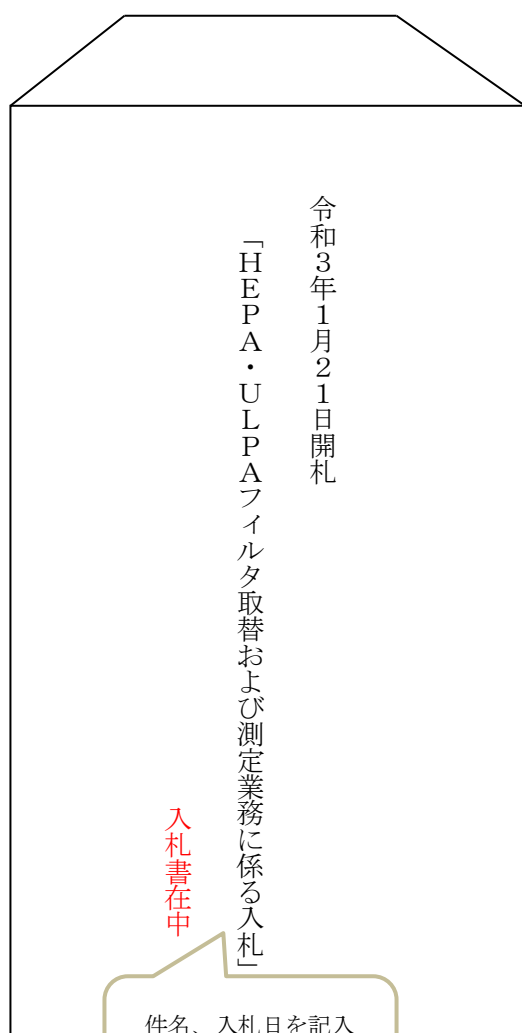
※ 事業者の個別郵便番号であるため、住所の記載は不要です。

「入札書封筒」および「郵送封筒」の宛名書き（参考）

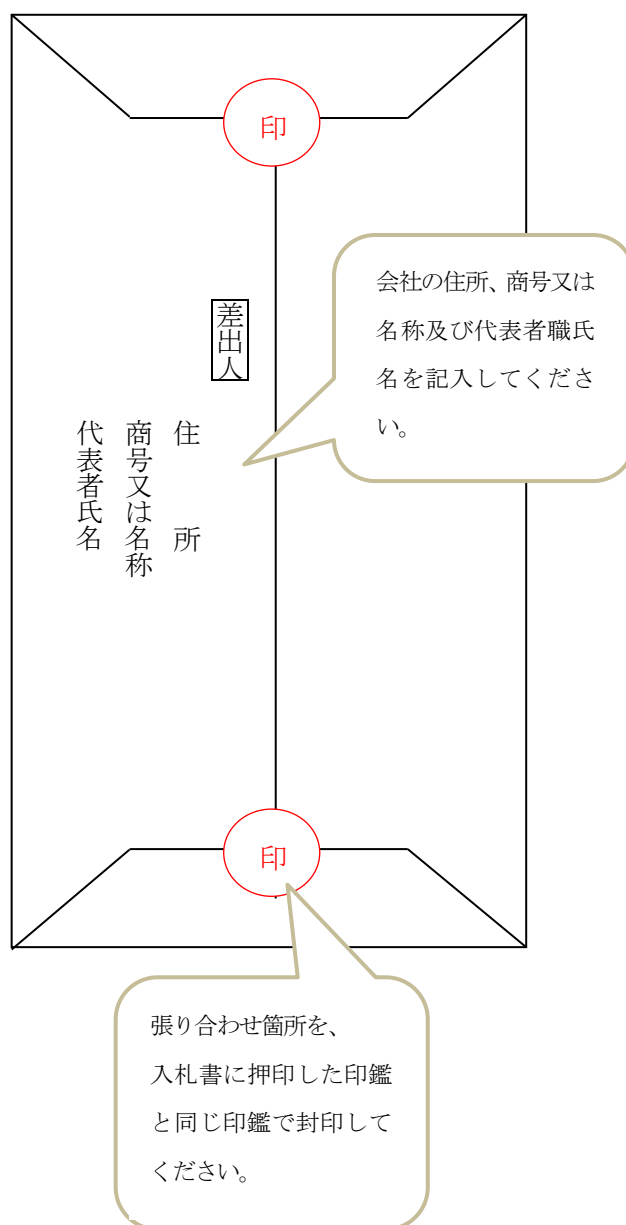
下記の宛名書き用紙を参考にし、①「入札書封筒」を②「郵送封筒」に封入のうえ、一般書留郵便または簡易書留郵便にて郵送してください。

①入札書封筒

(表)



(裏)



②郵送封筒

(表)

593-8504

地方独立行政法人堺市立病院機構
法人本部 事務局 法人運営室 行

書留
入札書在中

(裏)

件名 HEP A・ULPAフィルタ取替および測定業務に係る入札

差出人
住所
商号又は名称
代表者氏名

※ **入札書在中**と**書留**は、**朱書**にしてください。

※ 事業者の個別郵便番号であるため、住所の記載は不要。

郵便による入札の注意事項

郵便による入札においては、地方独立行政法人堺市立病院機構契約規程並びに契約規程実施細則、その他指示事項を承知の上、参加してください。

1. 郵送するにあたって

入札書の提出方法は次のとおりです。郵送する前に誤りがないか十分確認してください。

- (1) 入札書には、金額、会社の住所、商号又は名称及び代表者職氏名を記入し、印鑑証明書と同様の印鑑を鮮明に押印してください。
※ なお、社内権限等の関係上、印鑑証明と同様の印鑑を使用できない場合は、法人運営室までご連絡ください。以後の手續きに関する委任状等の提出を求める場合があります。
- (2) 入札書は任意の封筒（以下「入札書封筒」という。）に入れ、封かんしてください。なお、入札書封筒表面に件名、入札日を、裏面に会社の住所、商号又は名称及び代表者職氏名を記入し、入札書に押印した印鑑と同じ印鑑を鮮明に押印（裏面割印）してください。
- (3) 入札書封筒に封かんした入札書を郵送封筒に入れ、差出人欄を記入のうえ、「書留郵便（一般書留郵便又は簡易書留郵便）」を利用し、別途入札説明書で指定した提出先へ郵送してください。なお、入札が終わるまで差出控えは保管してください。
- (4) 郵便による入札に係る費用については、入札参加者の負担とします。
- (5) 入札を辞退される場合には、入札書提出締切日までに、会社の住所、商号又は名称及び代表者氏名を記入し、印鑑証明書と同様の印鑑を押印した上で、辞退理由を明記した「入札参加辞退届」を送付してください。

2. 提出期限

郵便による入札書の提出期限は、別途入札説明書で指定した日を必着とします。なお、所定の日時までに入札書が到着しないときには、当該入札に参加することができません。

3. 入札書の引換等の禁止

一度提出された入札書の書換え、引換え及び撤回はできません。

4. 郵便による入札方法の不備について

次のいずれかに該当する場合は、入札に参加することができません。

- (1) 入札書封筒に記名押印がないとき。その他必要な記載事項を確認できないとき。
- (2) 郵送封筒を開封した際に、入札書封筒が封かんされていないとき又は郵送封筒に入札書が直接入っているとき。
- (3) 入札書と入札書封筒の件名が一致しないとき。
- (4) 一般書留郵便又は簡易書留郵便以外の方法で届けられたとき。
- (5) 1つの封筒に2つ以上の入札書が封入されていたとき。

(6) 入札書提出期限までに提出が確認できないとき。

5. 開札

開札は、入札説明書で定めた日時及び場所において行います。

開札時の立ち会いは、入札者及び当該入札事務に従事しない当機構職員にて行います。

立会いを希望される場合は「参加資格審査結果通知書」を、必ずご持参ください。

また、代理人の方が立ち会う時には、「委任状」を必ずご持参ください。

6. 再度入札

開札の結果、落札者となるべき入札者がいないときは、再度入札を行います。

7. 開札の結果、同価の落札金額の入札者が2人以上あるとき

落札者となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、くじ引きで落札者を決定します。なお、くじ引きを行う対象となる者が、当該入札に立会人として参加している場合は、その者が引き、参加していない場合は、当該入札事務に従事しない当機構職員が代わって行います。

8. 入札結果等の連絡

落札者にのみ、落札決定日に入札結果を連絡します。